



市浦小学校の学年通信

はつらつ  
12才

平成19年12月14日(金)

No. 48

文責：北澤

### 来週の時間割です。

	17日(月)	18日(火)	19日(水)	20日(木)	21日(金)
行事	全校朝会	ドリルタイム (漢字)	体育集会	読書タイム	児童集会
1時間目	国語	国語	国語	書写	国語
2時間目	社会	算数	社会	社会	道徳
3時間目	算数	社会	総合(英語)	算数	終業式
4時間目	学活	音楽	体育(保健)	音楽	学活
5時間目	×	×	理科	総合	学活
6時間目	×	×	×	体育	×
バス	13:45一斉	13:45一斉	15:00	15:45	15:00
			15:45	16:30	
			16:20		
連絡	午前学習	午前学習			2学期終業式
	貯金日				

※17日・18日は学期末業務整理のため、午前学習となります。

※21日(金)は、2学期終業式です。いよいよ冬休みですね。



金曜日の児童集会で、6年生が発表をしました。学習発表会等でも音楽的な発表をしたことのない彼らには、この機会にリコーダー演奏をしてもらうことに決めました。曲は、「クリーゲルのメヌエット」と「モルダウの流れ」です。モルダウは2部合奏で披露しましたが、美しいハーモニーとなりましたよ。



## はつらつ12才

毎年、スポーツや習い事、健康に気をつけて生活している6年生の児童から1名、「はつらつ12才」の学校推薦を決めています。今年度は、ゆうたろうくんを推薦することになり、ゆうたろうくんががんばっていることを作文に書いてもらいました。このほど、北五管内の小学校代表の作文集ができ、学校にも1部届きました。

### スイミングとの出会い

五所川原市立市浦小学校  
六年

ぼくは、小学校に入学するまでは好き嫌いが多く、一ヶ月に一回ぐらいのペースでカゼをひいていました。体があまり丈夫というわけではなく、どちらかと言えば弱い方だったと思います。でもぼくは、小学校に入学してからスイミングスクールに通い始めました。初めの練習内容は、水に慣れることでした。もぐったりういたり、ぼくにとっては新しい発見があり、どんな技術も向上し、毎回楽しかったです。

しかし、学年が上がるにつれて練習が難しくなってきました。三年生になると、スポ少のサッカー部にも入り部活も始まりました。その両立が大変で、(やめようかな...)と何度も思いました。けれども、ぼくはスイミングをやめませんでした。五年生になると、ぼくの妹もスイミングを始めたので、ライバルができました。目標となる人がいたほうがはげみにもなるし、正直、妹の手前やめにくくなってしまったのも理由の

一つです。でも、一番の理由は、ふり返ってみると、スイミングを始めてから、あれだけよくカゼをひいていたぼくが、一年生から三年生までの三年間、一度もカゼをひかなかったからです。現在六年生になったぼくは、再びスイミングに通うのが、初めて泳いだ一年生のころのように楽しくてたまりません。なぜかという、昨年の冬頃から記録がグングン伸び、自分の予想以上に技術が上達し始めたのです。数ヶ月前の進級テストでも、見事課題を合格。最後まで泳ぎきりました。次のテストの合格条件は、百メートルを一分四十五秒以内で泳ぎ切ることです。とても高い目標できびしいけれど、泳ぐこと、そして記録が伸びていくことがとにかく楽しいので、あきらめずにがんばろうと思っています。

ずっと続けてきたスイミング。これからの記録も楽しみですね。

